

前営業日の清算値を基準に，商品ごとに取引所が定めた幅まで価格が上昇，または下落した時に取引を5分間停止する．停止後はさらに値幅を拡大して取引を再開する．

| 商品名 | 当初値幅 |
|--------|--------|
| 金 | 100 円 |
| 銀 | 25.0 円 |
| 白金 | 200 円 |
| パラジウム | 60 円 |
| アルミニウム | 10.0 円 |
| ガソリン | 2400 円 |
| 灯油 | 2400 円 |
| 原油 | 2400 円 |
| ゴム | 10.0 円 |

1.1 回目，2 回目および3 回目のサーキットブレーカーが発動したときは，取引を5分間停止し，取引再開時にサーキットブレーカーの値幅を拡大する（直前の値幅に拡大値幅を加算した幅とする）．

2.4 回目以降のサーキットブレーカーが発動したときは，サーキットブレーカーの値幅を拡大しない．ただし，東工取が必要と認めるときは，中断時間および拡大値幅を変更することがある．

例：金の場合

1 回目の CB 発動後 = 100 円（当初値幅）+ 100 円（拡大値幅）= 200 円

2 回目の CB 発動後 = 200 円（直前の CB 幅）+ 100 円（拡大値幅）= 300 円

3 回目の CB 発動後 = 300 円（直前の CB 幅）+ 100 円（拡大値幅）= 400 円